



求職者支援訓練
実践コース(介護・福祉・医療分野)

快適な屋内環境で働く。
生涯役立つ技術・資格取得
しませんか？

職場見学が充実した
コースです。

介護職員 初任者養成科(短時間)

受講者募集！

個別説明会

令和7年11月10日(月)～令和7年12月5日(金) 毎週月・金 9:30～16:00随時開催
※所要時間30分程度 ※雇用保険受給資格の方が説明会に参加した場合、求職活動の実績にカウントできる場合があります。
詳しくは管轄のハローワークにお尋ねください。

募集期間 令和7年11月25日(火)～令和7年12月23日(火)

訓練期間：令和8年1月27日(火)～令和8年3月26日(木)

訓練時間：9:00～16:05 **訓練日数**：38日

※原則、土、日、祝日はお休みです。 時間割について1時限60分と90分の2パターンあります。詳細は裏面参照

介護の魅力や社会的意義を知る

全国老協
×
ケアニ
～あなたでよかった～



募集要項

受講手続き方法は
裏面をご覧ください。

選考日時：令和8年1月7日(水) 時間は追って連絡します。

選考会場：〒447-0802 愛知県碧南市鷺林町4-109-1

社会福祉法人愛生館 特別養護老人ホームひまわり内

選考方法：面接（持ち物：筆記用具）

選考結果通知日：令和8年1月13日（火）

定員：20名（最少開講人数5名）

訓練者条件：特になし

取得資格：介護職員初任者研修

自己負担額（税込）：テキスト代：6,600円

法定講習の補講費用（講義1,000円/H、

実技3,000円/H）企業実習先及び職場

見学への交通費

駐 車 場：無料駐車場あり

申し込み問い合わせ先

実施機関名：社会福祉法人愛生館

実施施設名：社会福祉法人愛生館 特別養護老人ホームひまわり

所在地住所：愛知県碧南市鷺林町4-109-1

問い合わせ先：0566-41-0886 担当：都築・伊藤・坂田

受付時間：月～金 9:00～17:00



GoogleMAP
ご利用の方は
以下を読み取っ
てください



受講手続きの流れ

受講申し込みには複数回ハローワークに行く必要があります。
お早めにお申し込みください。

①
求職申込

住所地を管轄するハローワークで求職申し込みを行い職業相談を受けてください。

②
受講申込

ハローワークで受講申込書を交付してもらい、必要事項記入の上、募集期間内にハローワークで受講申し込み手続きを行って下さい。

③
受講申込書の提出

ハローワークで受け付けてもらった受講申込書を、当施設に持参または郵送で提出してください。

④
選考

選考日に当施設で面接を受けてください。選考結果は選考結果通知日に郵送で通知します。

⑤
就職支援計画

合格通知を受けた方は、ハローワークに選考結果通知書を持参し、就職支援計画書の交付を受けてください。

⑥
訓練受講

訓練開始です。開講日には就職支援計画書を持参してください。

訓練目標

介護事業所において上司の指示を受けながら
訪問介護及び施設介護の基本介護ができる



訓練概要		介護職員初任者養成科(短時間)「介護職員初任者研修」の修了者になるため、介護に関する基本的な技術の習得と実技訓練の中で実際に介護をするための技術を学ぶ(訓練時間が異なる日があります。詳細は訓練実施機関にお問い合わせください。) 【短時間】【職場見学等推進】	
科目		科目の内容	訓練時間
学 科	1.職務の理解	1(1)多様なサービスの理解、1(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解(デジタル活用による効率化の現状、電子カルテ、介護ソフトの活用を含む、施設内ネットワークの活用方法、データを取り扱う際の法令順守)	6時間
	2.介護における尊厳の保持・自立支援	2(1)人権と尊厳を支える介護、2(2)自立に向けた介護	9時間
	3.介護の基本	3(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携、3(2)介護職の職業倫理(個人情報、情報セキュリティ、SNSを利用する際の留意点)、3(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント、3(4)介護職の安全、利用者の個人情報の保護	6時間
	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携	4(1)介護保険制度、4(2)医療との連携とリハビリテーション、4(3)障害者自立支援制度及びその他制度	9時間
	5.介護におけるコミュニケーション技術	5(1)介護におけるコミュニケーション、5(2)介護におけるチームのコミュニケーション(スタッフの利用者に関する情報の共有化、情報セキュリティの重要性について、個人情報保護法・データの取り扱いのルールについて)	6時間
	6.老化の理解	6(1)老化に伴うところからの変化と日常、6(2)高齢者と健康	6時間
	7.認知症の理解	7(1)認知症を取り巻く状況、7(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、7(3)認知症に伴うところからの変化と日常生活、7(4)家族への支援	6時間
	8.障害の理解	8(1)障害の基礎的理解、8(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識、8(3)家族の心理、かかり支援の理解	3時間
	9.ところからだのしくみと生活支援技術 (Ⅰ.基本知識の学習) (Ⅱ.生活支援技術の講義)	9(1)介護の基本的な考え方、9(2)介護に関するところのしくみの基礎的理解、9(3)介護に関するところのしくみの基礎的理解 9(4)生活と家事、9(5)快適な居住環境整備と介護、9(6)整容、9(7)移動・移乗、9(8)食事、9(9)入浴・清潔保持、9(10)排泄、 9(11)睡眠に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護、9(12)死にゆく人に関連したところからだのしくみと終末期介護	16時間
	10.振り返り	10(1)振り返り、10(2)就業への備えと研修終了後における継続的な研修	4時間
	11.修了試験	介護職員初任者研修の確認試験	1時間
	12.就職支援	就職支援講義・エントリーシートの作成・面接	6時間
	13.接遇	接遇とは、接遇の5原則、介護現場における利用者・家族対応	5時間
	14.安全衛生	事故防止のための心身の健康管理、作業場の整理整頓、危険誘発の要因の除去、個人情報管理、運営上の情報共有	6時間
実 技	9.ところからだのしくみと生活支援技術 (Ⅱ.生活支援技術の演習)	9(4)生活と家事、9(5)快適な居住環境整備と介護、9(6)整容、9(7)移動・移乗、9(8)食事、9(9)入浴・清潔保持、9(10)排泄、 9(11)睡眠に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護	48時間
	9.ところからだのしくみと生活支援技術 (Ⅲ.生活支援技術演習)	9(13)介護過程の基礎的理解、9(14)総合生活支援技術演習	11時間
企業実習		□実践しない ■実施する	12時間
企 業 演 習	【職場見学】	①老人保健施設ひまわり②ヘルパーステーション③小規模多機能ホームひまわり④高齢者デイサービス(習カレッジ)⑤特別養護老人ホームひまわり	6時間
	【職業人講話】	①業界の動向 1時間 施設長、②介護現場の現状と介護実践現場の魅力 5時間、老人保健施設ひまわりデイケア所長(リハビリ)、小規模多機能ホーム所長(介護福祉士)、高齢者デイサービス所長(看護師)、ヘルパーステーション所長(リハビリ)、特養ひまわり(介護福祉士)、特養ひまわりデイサービス(介護福祉士)	6時間
訓練時間総合計：172時間 内訳：学科時間89時間、実技59時間、企業実習12時間、職場見学等12時間			

時間割表 (1時限：90分)

【右記項目以外】

区分	受講時間	
1 限目	9:00	～ 10:30
2 限目	10:40	～ 12:10
3 限目	12:55	～ 14:25
4 限目	14:35	～ 16:05
5 限目	～	～
6 限目	～	～
質疑応答	16:05	～ 17:05

時間割表 (1時限：60分)

【2/12, 2/19, 3/17, 3/24】

区分	受講時間	
1 限目	9:00	～ 10:00
2 限目	10:10	～ 11:10
3 限目	11:20	～ 12:20
4 限目	13:05	～ 14:05
5 限目	14:15	～ 15:15
6 限目	～	～
質疑応答	15:15	～ 16:15